

発行 | 字 国場自治会
発行責任者 | 渡嘉敷 正彦

那覇市国場95番地
TEL 098-855-3165
FAX 098-855-1811

写真 | 軽便鉄道・国場駅舎と職員

もくじ

- 「共同作業」ご協力のお願い
- 「成年」合同生年祝式典・祝賀会
- 初ウビーぬ拝み
- 第38回 農協まつり
- 第22回 国場川こいのぼりまつり初興し、懇親会、勉強会
- 違反簡易広告物除去作業
- 仲井真中学校 卒業式
- 民生委員、児童委員募集

4月度行事

- ▼ 8日(日) 共同作業 ※午前9時～
- ▼ 15日(日) 清明祭(シーミー)
- ▼ 19日(木) 三月あしび ※旧暦3月4日

「共同作業」ご協力のお願い

毎年恒例、清明祭前の清掃を行います。

つきましては、会員皆様のご参加をお待ちしております。

作業日時、各班の担当地区は右記をご確認ください。よろしくお願いたします。

【日時】平成30年4月8日(日)
午前9時開始 ※現地集合です

- 1班「多目的広場」、 2班「溝原毛」
- 3班・4班・自治会役員「登野城」
- 5班「上之毛、グランドゴルフ場」
- 6班「花園公園」、 7班「三角公園」

第22回 国場川こいのぼりまつり

初興し並びに「懇親会」、「勉強会」開催

2月25日(日)、仲井真小学校まちづくり協議会主催により、同会事務所において開催された。こいのぼりまつり実行委員長に山入端登志夫氏が再任されたあと、「国場川

に清流を取り戻す会」の嘉数芳則会長により諸事業の活動報告などがあった。昨年度の「手づくり郷土賞(国土交通大臣表彰)」受賞を契機に、益々地域に根

差したまつり、子供のふるさとづくりへの展開が期待される。並行して「那覇市長とゆんたく会」が開催され、市長と地域活動している方々の意見交換がなされた。

3月7日(水)

違反簡易広告物除去作業

真和志地域の各自治会長宛てに作業依頼があり、字国場地域の電柱通り周

辺を主な除去範囲として実施した。電柱への無許可チラシや看板の設置は道路の美観を損ね

るだけでなく、道路利用者の安全を脅かす。日頃、気にかけない電柱への違反広告物について考えさせられた所である。

3月10日(土)

仲井真中学校 第33回 卒業式

同校体育館において、「未来へ続く花道ぬけて、自分探しの旅に出よう」というテーマのもと盛大な卒業式が挙行された。

卒業生171名が参加し、山内昌教頭の挨拶により式が始まった。式辞、祝

電、送辞、答辞、と式が進み、3年間の歩みで多くの活動報告がなされた。全体合唱では校歌、「道」「旅立ちの日」「仰げば尊し」の歌声が館内に響き、感動と喜びに浸り、名

残惜しい母校に涙する生徒もいた。旅立つ若人に仲井真、国場の地をいつまでも忘れず頑張ってもらいたい。

「陰徳陽報」の理念に心が打たれる卒業式であった。

民生委員、児童委員募集

平成30年5月12日は「民生委員・児童委員の日」である。

真和志第五民生委員では民生委員が不足し現在3名を募集している。欠員区域は字国場、長田、仲

井真地区である。現在国場からは、嘉数春雄さん、嘉数千重子さんが頑張っておられる。国場地域からの更なるご応募を期待していま

興味のある方は、「那覇市民生委員児童委員連合会」

TEL(098)858-5166
FAX(098)858-5169

へご連絡願います。

2月17日(土) 旧暦1月2日
初ウビーぬ拝み

自治会執行部、評議員各位が参加し、初ウビーの拝みを行った。

先般、御願解きで拝んだ根家の城間家から始まり部落内の拝所にある御

井(カー)を廻って新しい年の幸運などを祈願する拝み(カーウグワン)である。以前、根家の城間家の御井(カー)では、初ウビーの日は部落内

の各家(チネー)から正月の若水を汲みに多くの方々が来られ、一年の幸せを願っていたとの事。水は命の源。拝みと水の大切さを実感した所である。

2月24日(土)
第38回 農協まつり 開催

J A おきなわ真和志支店恒例の農協まつりが同支店で開催された。

開会式典には J A 本店の役員をはじめ支店長や各地域の自治会長、一般の方々が多数参加された。同支店の新垣久支店長より「今回 38 回目を迎えるこの祭りは多くの組合

員や地域住民、一般の方々に支えられて今日に至っております。本日の農協まつりを通して、組合員と共に更なる地域密着、地域繁栄を目指して業務に取り組んでまいります」と力強い挨拶があった。

字国場からは J A 女性部 A・B の手作り作品、加工品の展示即売と野菜生産部会、花卉生産部会の生産物が格安の値段で販売され、飛ぶように売れていた。なお、舞台余興では国場フラダンスサークルも出演し、祭りに花を添えてくれた。

第51回
「成年」合同生年祝式典・祝賀会 開催

3月11日(日)、多くの会員が参加する中、成年合同生年祝いが開催された。今年は85歳(12名)、73歳(7名)、61歳(17名)の成年生まれの方々が祝福された。

式典の司会は嘉数喜一さんが担当し、嘉数誠さんによる開式の言葉で式典が始まった。主催者挨拶では、渡嘉敷正彦会長から祝福と感謝の意が述べられた。続いて乾杯の音頭では、生老会の新垣宗永会長による見事な宗永節で高らかに乾杯した。崎山嗣幸県議(7班)による祝辞では、祝福と共に数々の激励の言葉を頂いた。当事者代表の謝辞では、嘉数次郎さん(85歳)から命の大切さや生年祝賀会へのお礼が述べられた。最後に嘉



数均副会長による閉式の言葉で式典を終えた。続く祝賀会の司会は崎山泰子さんが担当し、当事者の大城善盛さん(85歳)、嘉数三郎さんと城間秀雄さんの3人による演奏と、大城善盛さんのお孫さんを含む3人が踊る「かぎやで風」で幕開けした。余興においてはユニー

クな演出が多かった。最後はカチャーシーを全員で踊り、約3時間にわたる式典および祝賀会は閉会した。この合同生年祝式典・祝賀会を無事終える事が出来たのは実行委員の皆様方のお陰です。深く感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

写真集 (成年合同生年祝式典・祝賀会)



写真集 (成年合同生年祝式典・祝賀会)

